

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年03月27日

計画の名称	兵庫県における河川環境の保全及び創出（重点）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	兵庫県												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・有馬川は、日本最古の温泉である有馬温泉の温泉街を流れており、温泉街唯一のオープンスペースとして様々なイベントに利用されている。有馬温泉におけるまちづくり計画との連携のもと、河川管理施設の整備を行い、維持管理の利便性や親水空間の安全性を向上させることで川とまちが一体となった有馬温泉街の更なる活性化を図る。 ・円山川は、人と自然が共生する川づくりを目指し、治水・利水機能の充実はもとより、河川での多様な生物の生息・生育・繁殖環境を保全・再生・創出するために、国、県、市、地元住民、学識経験者など様々な分野の人々との連携を図り、参画と協働のもと、生態系や親水性等に配慮した河川整備に取り組む。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	472	A	472	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H33末)
1	【有馬川】 観光入込客数10%増加（有馬温泉観光入込客数） 【有馬川】 観光入込客数 （観光客の増加割合）=（評価時点の観光入込客数 - H30年度時点の年間観光入込客数） / （H30年度時点の年間観光入込客数）	169万人	万人	186万人
2	【馬路川】 コウノトリが飛来する水辺空間30%増加 【馬路川】 コウノトリが飛来する水辺空間 （水辺空間の増加割合）=（評価時点の水辺空間 - H30年度時点の水辺空間） / （H30年度時点の水辺空間）	940㎡	1240㎡	1240㎡

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
: H28年度実績												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
その他総合的な治水事業	A08-001	総合治水	一般	兵庫県	直接	兵庫県	環境	-	円山川・但馬圏域総合流域防災事業(馬路川ほか)	河岸河床多自然化 L=270m	豊岡市						90	9.8	-	
	A08-002	総合治水	一般	兵庫県	直接	兵庫県	環境	-	阪神・淡路圏域総合流域防災事業(有馬川)	施設整備 L=310m	神戸市						382	3.9	-	
											小計							472		
											合計							472		

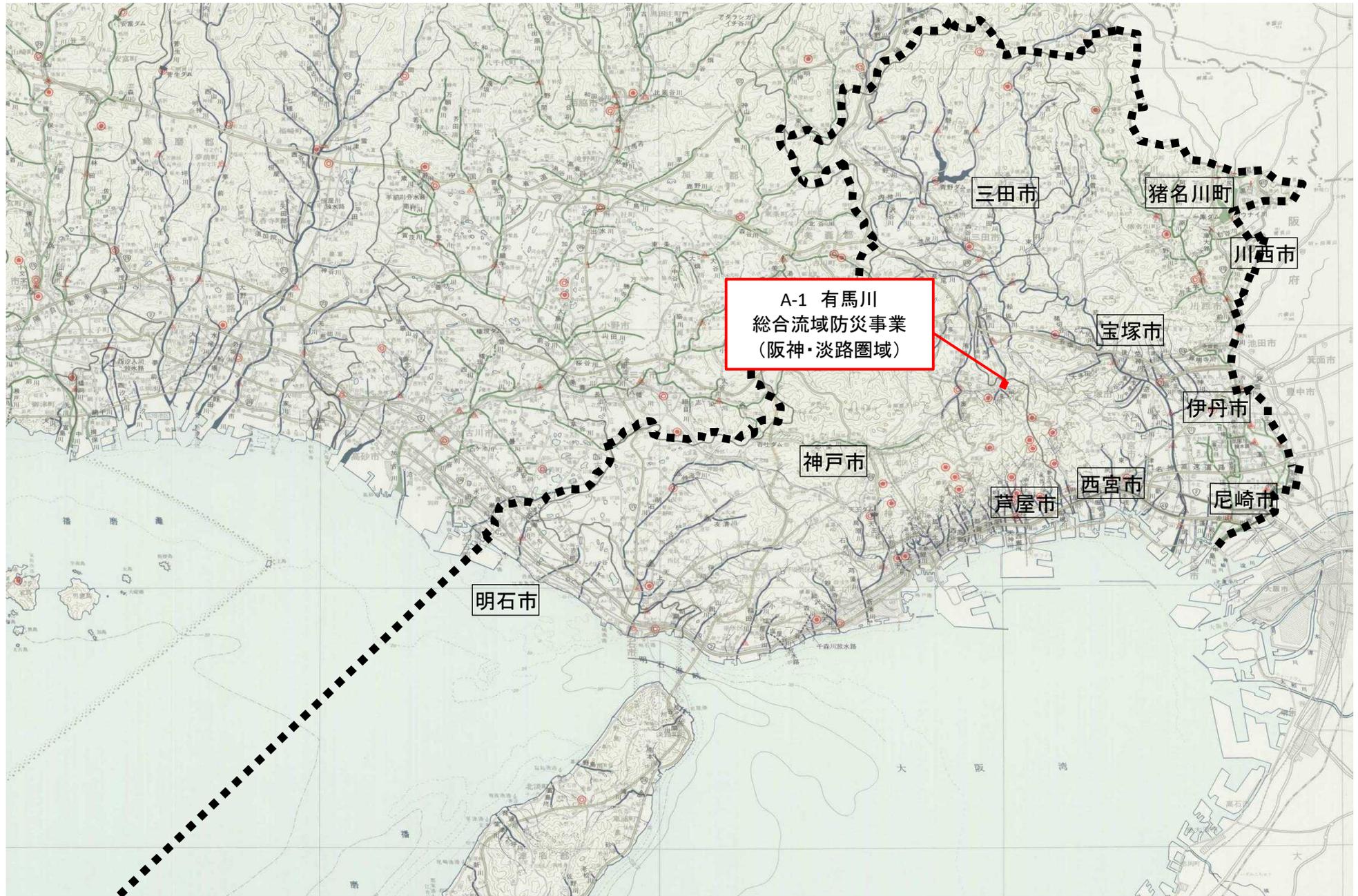
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	R02		
配分額 (a)	60	76	29		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	60	76	29		
前年度からの繰越額 (d)	19	53	68		
支払済額 (e)	27	61	68		
翌年度繰越額 (f)	52	68	29		
うち未契約繰越額(g)	22	54	15		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	27.84	41.86	15.46		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	地元協議に不測の日数を要したため	地元協議に不測の日数を要したため	地元協議に不測の日数を要したため		

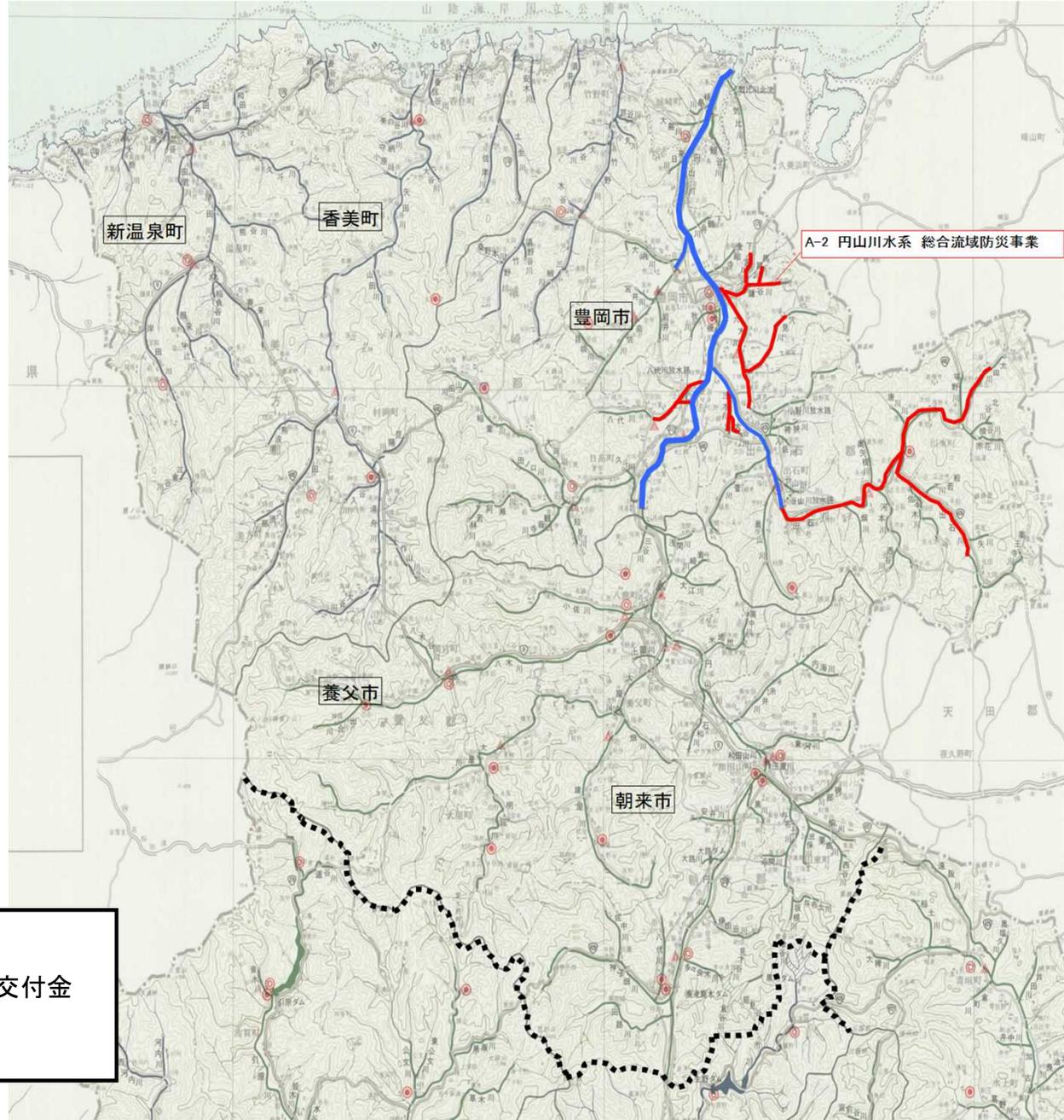
(様式3) 図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	兵庫県における河川環境の保全及び創出	交付対象	兵庫県
計画の期間	平成30年度 ~ 令和3年度 (4年間)		



(様式3) 図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	兵庫県における河川環境の保全及び創出		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和3年度 (4年間)	交付対象	兵庫県



事前評価チェックシート

計画の名称： 兵庫県における河川環境の保全及び創出（重点）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性	
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 地域の課題に対応した目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 事業間の連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 県予算計画との整合が図られ、無理なく計画されている。	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が図られている。（予算執行環境）	○